



進路だより

”高さを仰ぎ 最善を尽くす”

令和5年 9月 4日発行

第6号

前橋工業高校 進路指導部

1 令和5年度入社(就職)試験について

9月16日(土)より入社試験が開始されます。本校では、群馬県内の事業所に68社、県外7社の計75社に就職応募予定です。86名の全員が採用内定できるよう最善を尽くしてください。各科の応募人数は下記の通りです。

なお、今年度も**面接重視(人物重視)**の会社が大半を占めます。対策として、模擬面接を担当団の先生方をはじめ、各科および管理職の先生方にもご協力をいただき予定で計画をしています。”**就職応募者全員の健闘を祈ります。**”

記

学科名	応募者	割合
機械科	12人	30.8%
電子機械科	14人	35.9%
電気科	18人	48.6%

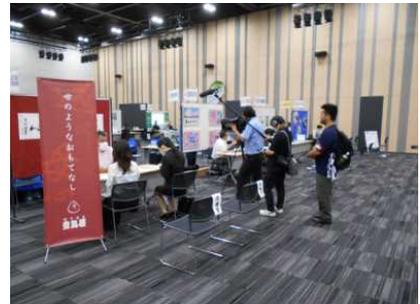
学科名	応募者	割合
電子科	15人	38.5%
建築科	10人	26.3%
土木科	17人	43.6%

2 群馬県内合同企業説明会の参加について

8月24日の夏季休業期間に高崎市のGメッセ群馬で行われた「県内合同企業説明会におけるインターンシップ受入企業開拓」に参加してきました。県内を中心とした約70社の企業が参加していました。主に大学・短大や専門学校の求職者が中心ですが、今回はインターンシップの開拓や企業と高校の交流の場として参加してきました。下記がそのときの様子です。

群馬で就職!

記



3 これからの高校生を取り巻く社会的環境について

新型コロナウイルスが5類感染症に移行され、日常的に緩和傾向になりました。停滞していた社会経済活動が本格的に再開し、各事業所はさらに採用への意欲を示しています。

本校への求人関係の来校者も増えていますが、しかし、少子化の進行や進学率の上昇などから民間就職希望者は減少しており、人材獲得に向けた採用学歴や待遇など、従来の固定概念にとらわれない時代に合わせた採用活動に転じたケースも少なくありません。

今後は求人倍率が高まり生徒の皆さんが優位な”**超売り手市場**”が固定化していく可能性があります。そのため、さらに採用方法が変化していく場合も考えられ、さまざまな事業所の動向に注意を払う必要があります。

伸びしろがある高校生は、ますます若き戦力として活躍が期待されます。



4 本校の生徒数について(全日制 令和5年8月末現在)

現在、本校の生徒数は次の通りです。女子の生徒数が増加傾向にあります。

1学年	239人	(男子184人、女子55人)
2学年	235人	(男子191人、女子44人)
3学年	231人	(男子192人、女子39人)



* 2学期は、学校行事や進路行事が数多く予定されています。一人一人がメリハリをつけて主体的に活動し、実りある学期にしよう!